

## 「感染警戒レベル5」の状況下、二学期始業

市内、県内、国内の感染状況は、夏休み前の状況とは明らかに異なっています。第五波と呼ばれている波のピークは見えませんが、収束の兆しも見えない中ですが、**85日間の二学期がスタート**しました。

子どもたちには、「**特別警戒Ⅱ**」という状況、学校生活を送る際に注意すべきことを年齢相応に説明し、**感染しない、感染させない、感染を拡大させないための約束事**について、登校から下校までの学校生活での注意点を具体的に確認しました。（保護者の皆様には、8月20日付通知「感染レベル5・特別警戒Ⅱ（8月20日現在）」を踏まえた学校教育活動について」をご確認いただきご理解とご協力をお願いいたします。）

職域的な配慮から教職員のワクチン接種を優先的に始めていただいています。一方で、接種も含め、感染予防に注力しても、私も含め教職員が感染することも想定されます。

・教職員本人、教職員同居の家族に、発熱、風邪等の症状がみられる場合には勤務を控えるようにします。その際にはチームとしてカバーリングに努めますが、自習措置、時間割の変更、下校時間等の調整、支援、担当職員の交代等々、様々な学校運営上の臨時的対応、変更があることにご理解をいただきたいと思っております。

警戒下ではありますが、「善学善遊」、共に学べる喜びを感じつつ、安心・安全を第一に子どもたちの学びを保障できるように邁進して参りたいと思っております。



はっぱのかたちは やぎ  
さわったかんじ もふもふだね  
あさがおさんへ かねないでね

(1年生男子 7月の作品)

はっぱのかたち たてみたいでした  
さわったかんじ じょりじょりでした  
あさがおさんへ きれいにさきますように

(1年生女子 7月の作品)

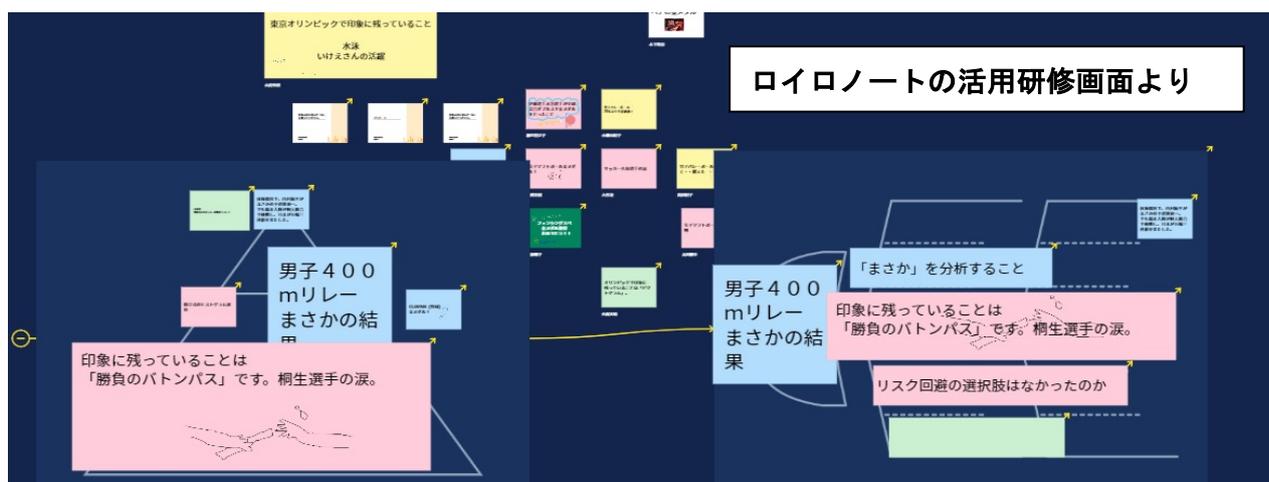
### 朝顔 一日花 その日一日の 命の花

校長室前でも美しく咲いた朝顔。誰かに見てもらうために咲いているのではないけれども、美しく咲きました。一年生の教室前にも夏休み中にそれぞれの家で生活を共にした朝顔鉢が戻ってきました。



## 教職の専門性を磨き 子どもと共に学び続ける教師

夏季休業中には、専門教科の研究会・研修会（同好会）や、日頃の教育実践を振り返って教育について語り合う「教育（哲学）を語る会」、PTAの役員の皆様と共に学んだ「学校保健委員会」、二学期に計画している研究授業についての授業検討会、AEDの取り扱いの実習を含む救命救急講習会、学校のグランドデザインや目標に照らして子どもの育ちについて考える「はるたの子どもを語る会」等々、教職員は子どものいない夏季休業中にたくさんのことを学び合い研鑽を深めました。とりわけGIGAスクール構想を具体化していくICT機器の活用について学ぶ「教育課程改善研修会」は様々なアプリケーションの具体的な活用方法について、「オンライン」での研修を行い、二学期の更なるICT機器の活用に向けて意欲を高めることが出来ました。非違行為撲滅についても、年度当初の誓いを再確認し二学期をスタートしています。改めまして、学校運営について改善すべき点等、忌憚のないご意見をいただければ幸いです。



治田小学校 開校 50 周年。50 歳おめでとう ∞ 50 年ありがとう。

### ドローンで撮影された私はどこに？ 50 周年記念事業第二弾

7月12日に撮影された航空写真が届きました。「人文字のみ」の写真では、児童と教職員で「虹」と「治小」を構成しています。その時の立ち位置を思い出して写真で確認しました。写っていました。多分ここじゃなかったかなあ？ 自分はどこにいたのでしょうか？



夏休み明けの欠席も少なく、元気に登校してくてくれた子どもたち。二学期始業式の代表者の発表からも、「50周年記念式典」「マラソン大会」「なかよしパーク」など、今学期予定している様々な行事を楽しみにしていること、目標を立てて頑張っていこうという決意の心持が伝わってきました。ギリシャ文字で現在10種類もの変異種が存在するコロナ感染症の感染拡大次第では、手出しの出来ない状況も想像されますが、子どもたちの学びの機会を保障するべく保護者の皆様と協力して学校運営をして参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。